

大盛況 ぎゅぎゅと 愛南!

夏の陣
海と山を喰らう



わらで豪快に焼くタタキは香ばしくて絶品



前日に深浦漁港に水揚げされたカツオを一本売り



ヒオウギ貝の浜焼きは甘味があって濃厚



愛南ゴールドのジュース搾りは子どもに大人気



南水研のタッチプールでは子どもが魚とふれあう



姉妹都市・丹波篠山市から出店いただいた皆さん



御荘湾のマリンスポーツ体験に歓声

カツオや愛南ゴールド(河内晩柑)など、愛南町の初夏の味覚を味わえるイベント、ぎゅぎゅと愛南!夏の陣が愛南漁協御荘支所で開催され、たくさんの方が来場して賑わいました。

イベントでは前日に水揚げされたカツオが約3トン用意され、一本売りやタタキ、刺し身などで販売されました。西条市から初めて訪れたという尾崎一史^{かずかみ}さんは、「タタキの鮮度が良くておいしかったです」と話しました。

ステージでは海鮮プロレスや愛南ゴールドをPRする企画があり、御荘湾ではマリンスポーツ体験も実施されるなど、大盛況の催しとなりました。

特産品が勢ぞろい
食のイベント開催

5/12



愛媛CATV
の動画はこちら

4/
12



竣工式に臨んだ清水雅文町長、中村時広知事、河崎武士社長



愛媛CATVの動画はこちらから

養殖魚に付加価値を 新工場始動

魚

類養殖が盛んな愛南町で、養殖魚を

加工して付加価値を高め、出荷しようと、水産加工会社「(株)愛南サン・フィッシュユ」が長崎町有地内に加工場を新設しました。竣工式で同社の河崎武士代表取締役社長は、「衛生管理を徹底し、安心・安全を確保した新工場で、付加価値を高めたい加工品を作りたい」と抱負を述べました。

4/
14

多年の消防団活動 に対し感謝状

愛

南町消防団退団式が御荘文化セン

ターで行われ、昨年度に退団した団員（分団長以上経験者）に対し町長から感謝状と記念品が贈呈されました。退団者を代表して小松一好前副団長が、「今後は住民として消防団活動に協力していきたい」と謝辞を述べました。また、新たに副団長・分団長に就任した団員へ辞令交付も行われました。



謝辞を述べる
小松一好前愛南町消防団副団長

4/
18



子牛品評会で優秀な成績を収めた池田一成さん

池田一成さん 子牛品評会で受賞

西

予市野村畜産総合振興センターで肉

牛を評価する子牛品評会（平成31年度第1回和子牛臨時セリ市場と併せて開催）があり、広見で畜産を営む池田一成さんが出品した「なな」が、雌の部で愛媛県最高位となる優等賞首席を受賞しました。県内の優秀な子牛が集まる中での受賞で、今後の活躍が期待されます。

4/
25

あけぼの公園で 慶事の記念植樹

天

皇陛下の御在位三十周年を祝う記

念植樹があけぼの公園であり、清水雅文町長、岡田敏弘副町長、宮下一郎議長が、公益財団法人愛媛の森林基金から配布されたソメイヨシノの苗木を植樹しました。苗木が植えられた場所には標柱も建立され、きれいな桜が花を咲かせる季節が待ち望まれます。



ソメイヨシノの苗木を植樹した清水雅文町長

4/
27



迫力のある演奏を披露する
愛媛プラスアンサンブル

平山寮でコンサート 地域と交流

ス トックハウス平山寮で南宇和福祉リ

サイクル活動による第24回あまなつコンサートが行われ、障がい者の所属する団体を含む7グループが出演し、音楽を通じて地域との交流を深めました。

御荘中音楽部で出演した福田祥子さん（3年）は、「大勢の前で演奏する機会が少ないので新鮮でした」と話しました。

5/
5



愛媛CATV
の動画はこちら
から

大物狙い 家族や友人 らで楽しむ釣り大会

連 休中に家族やグループで釣りを楽しんでもらおうと、町観光協会による愛南ファミリー釣り大会が開催され、24組90名が参加しました。

当日は快晴で釣り日和となり、アジやカサゴなどが釣れていました。参加した田野泰都くん（城辺小5年）は、「今日はアジが釣れた。また来たい」と話しました。



田野泰都くん（城辺小5年・左）
と坂井比呂くん（城辺小5年）

5/
7



お田植え祭りに参加した
柏小5・6年女子児童の皆さん

早乙女姿で豊作を 祈願する田植え

豊 作や一年の安全を祈願する神事、お田植え祭りが柏の田であり、柏小5・6年の女子児童5人が早乙女姿で田植えを行いました。

地域の方や写真愛好家が見守る中、児童らは笑顔を見せながら稲を植えていきました。参加した清家恋さん（6年）は、「3回目なのでうまく植えられた。楽しかった」と話しました。

5/
13

南楽荘で川柳を 通じた交流会

南 楽荘で城辺川柳会と入所者の川柳交流会が行われました。

3つのお題から一人が二句詠み、選者が優秀な句を選びました。

入所者からは、「良い結果がとれて良かった」、「また交流したい」といった声が聞かれ、城辺川柳会からは、「入所者の方の活力になれば幸いです」という感想が述べられました。



川柳を通じて交流した南楽荘入所者と城辺川柳会の皆さん

愛媛大学南予水産
研究センターから

南水研に学生がやってきました！

この4月から西海の愛媛大学南予水産研究センター（南水研）で研究を行っている8人の学生を紹介します。



写真後列左から
辻田竜太郎さん、仲川莉久さん、中村一喜さん、大西武さん
写真前列左から
井上紗弥さん、山本美歩さん、河田直樹さん、吉田創さん

辻田 竜太郎さん（3回生）
出身：西条市
趣味：バス釣り
「スマが安定供給できるように養殖の研究を頑張りたい」

仲川 莉久さん（3回生）
出身：西予市
趣味：スポーツ全般
「スマの品質や味覚を研究して付加価値を高めたい」

中村 一喜さん（3回生）
出身：宇和島市
趣味：スキューバダイビング
「海洋環境の研究に取り組みたい」

大西 武さん（3回生）
出身：東京都練馬区
趣味：コーヒーを淹れること
「養殖現場で網で擦れて死ぬ魚の原因を特定したい」

井上 紗弥さん（3回生）
出身：松山市
趣味：音楽鑑賞・映画鑑賞
「水産系の公務員になりたいので研究を頑張りたい」

山本 美歩さん（3回生）
出身：大洲市
趣味：音楽鑑賞（J-POP）
「水族館の職員になりたいので技術などを身に付けたい」

河田 直樹さん（大学院生）
出身：兵庫県西宮市
趣味：溪流釣り
「鮎の遺伝子情報の地域差などの研究に取り組みたい」

吉田 創さん（大学院生）
出身：大阪府泉南郡田尻町
趣味：釣り・バレーボール
「アオリイカの養殖技術開発の研究に取り組みたい」

本日!海日和!! vol.103
「何を食べる歯でしょうか？」



【ブダイの歯】

6月4日は語呂合わせで虫歯予防デーだ。私たち人間は、何でも食べる雑食性なので、前歯や奥歯など色々な形の歯がある。

魚の歯も、食べる物によって形が決まっている。イワシのように小さなプランクトンを食べる魚は、歯がほとんど無い。ウツボのようにタコや魚を食べるものは、ナイフのように鋭い歯を持っている。歯の形を見れば、その魚が何を食べているか想像できる。

写真はブダイを前から撮影したものである。出っ歯で、硬そうな歯が何列にも重なっている

のが分かるだろうか。では、ブダイは何を食べているのだろうか。

答えは、岩に付いた海藻などを削り取るようにして食べている。時にはサンゴの表面もかじるようである。南の島にある白くて美しいビーチの砂は、ブダイの仲間が食べたサンゴのかけらだという説があるほどである。

（撮影地：野地島）

愛南サンゴを守る会 西尾知照